

事業番号	11 03 04	事業改善シート（27年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	橋梁補修費			担当課	部局	建設部	
総合5か年計画	プロジェクト			課・室	道路管理課		
	施策の総合的展開	5-2 快適で暮らしやすいまちづくり		E-mail	michikanri@pref.nagano.lg.jp		
		2 暮らしを支える道路網の整備		実施期間	S31 ~		

1 事業の概要

目指す姿	<p>○道路利用者が安全安心に通行できるよう、今後増加する老朽橋について長野県橋梁長寿命化修繕計画に基づき計画的な補修を進めるとともに、緊急輸送路の橋梁の耐震補強を行い災害時の防災活動支援ルートの確保を図る。</p> <p>・長寿命化修繕計画でランク I（早期対応及び優先度の高いもの）に区分された橋梁264橋について、修繕を概ね平成29年度までに完了させる。</p> <p>・緊急輸送路等における要対策橋梁233橋について、耐震対策を平成29年度までに完了させる。</p>		
現状（予算編成時）	<p>○高度経済成長期に建設された橋梁が老朽化を迎える時期となっており、その対策が急務である。</p> <p>○緊急輸送路等における要対策橋梁（233橋）について、耐震対策を進捗させる。H26末で、226橋が完了予定。残り7橋は、継続工事中で、H27で1橋を完了させる。</p>		

県が関与する理由	(選択してください)	【左記の説明、根拠法令等】 道路法第13条,第15条,第56条、道路の修繕に関する法律第1条
	県民との協働による実施：実施は困難	

成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)					
	<p>○長野県橋梁長寿命化計画等に基づき、緊急性などを考慮した優先度付けを行い、橋梁修繕工事を実施する。 (参考:H26末実績 60橋 ※第2期計画)</p> <p>○緊急輸送路等における要対策橋梁について、橋梁耐震補強工事を実施する。 (参考:H26末実績 226橋)</p>					
	② 事業内容 (単位:千円)					
		項目	実施方法	H27事業実績	H27 (当初)	H27 (決算)
	橋梁の長寿命化対策	直接	・県管理橋梁の内、橋梁長寿命化修繕計画等に基づき、緊急性の高い橋梁について、修繕工事を行い、61橋完了した。	1,464,750	2,158,954	1,644,038
	橋梁の耐震化対策	直接	・県管理橋梁の内、緊急輸送路及び跨線橋・跨道橋における要対策橋梁について、耐震化工事を行い、1橋完了した。	144,900	170,219	0
			合計	1,609,650	2,329,173	1,644,038

事業コスト	区分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	前年度繰越	1,500,950	1,336,459	1,433,111	660,286
	当初予算	1,617,950	1,860,818	1,609,650	1,644,038
	補正予算	441,462	652,730	-53,302	
	合計(A)	3,560,362	3,850,007	2,989,459	2,304,324
	Aの財源				
	一般財源	82,089	117,104	114,627	219,133
	県債	1,571,000	1,672,000	1,253,000	890,000
	国庫支出金	1,907,273	2,060,903	1,621,832	1,195,191
	その他	0	0	0	0
決算額(B)	2,223,903	2,416,896	2,329,173		
概算人件費	職員数(人)	22.70	25.50	17.47	17.47
	概算人件費(C)	-	-	-	-
	概算事業費(B(A)+C)	2,223,903	2,416,896	2,329,173	2,304,324

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		目標	成果	達成状況	
早期に対応が必要な橋梁の修繕箇所数	60/264 (22.7%)	115/264 (43.5%)	121/264 (45.8%)	達成	170/264 (64.4%)
橋梁耐震化完了箇所数	226/233 (97.0%)	228/233 (97.9%)	227/233 (97.4%)	未達成	233/233 (100.0%)

目標に対する成果の状況	<p>・橋梁長寿命化については、計画どおり事業の進捗が図られた。</p> <p>・耐震化については、H27完了予定の跨線橋耐震化工事(JR委託)が遅延したため、未達成となった。H28年度完了を目指し、引き続き事業を継続する。</p>
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	<p>・梁長寿命化修繕計画に基づき、着実に事業を進めていく。</p> <p>・平成28年度以降も、計画に基づき、引き続き事業を進め、道路施設を適切に維持管理し、安全で快適な道路交通の確保を図る。</p>